

topics

話題

# 今年には284人が 豆づくりに参加



栽培面積に応じて大豆などの種が配られました

農業の振興と高齢者の生きがい・健康づくり、特産品の開発を目的に村が進める「まめで達者な村づくり」事業も六年目を迎え、今年栽培する種子の配布が五月二十六日、各地区の集落センターなどで行われました。

今年の栽培者の最高年齢は、八十七歳で、平均年齢は七十三歳となり、大豆の栽培に百六十三人（二〇・五九％）、じゅうねんの栽培に七十六人（四・九四％）、小豆の栽培には四十五人（一・八九％）のお年寄りなどが参加し、合わせて二百八十四人（二七・四二％）が豆づくりを行います。

今年も村では、栽培者研修を開催し、生産者の皆さんに楽しみながら栽培できるよう支援していきます。